

# 平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	4	担当部課名称	監査事務局
事務事業名	例月出納検査		
見直しのタイトル	例月出納検査における支出命令伝票審査の見直し		
添付資料 有無	有（平成30年4月支出分出納検査件数について）		

## 1 現状における課題

- ・毎月初に支出命令伝票（電子）のデータを抽出し、チェックリストを作成している。それをもとに局員全員で財務オンラインで伝票審査を実施している。加えて、例月出納検査の5日前頃に会計課から紙伝票が届き、その後、市立病院の紙伝票が届くので業務が集中してしまう。現状は局内で協力し審査を行っているが、資料等の作成が必要なため、例月出納検査の2日前には審査が終了しなくてはならず、別の監査事務等と並行して審査を行うことへの事務負担が発生している。
- ・今年度、職員数が1名削減となった一方で、住民監査請求の増加など、監査事務局における監査、審査、検査（以下「監査等」という。）の業務量が増えており、実効性のある監査等を行うために、監査の実施手法等を工夫することにより効率的かつ効果的な監査等を実施する必要がある。

## 2 業務改善の趣旨及び具体的内容

### 【趣旨】

業務量が増加する中で、職員数の削減があり、実効性のある監査等を実施するためには、より効率的かつ効果的に監査等を実施する必要がある。そこで、毎月実施している業務量の多い例月出納検査について、より効率的かつ効果的に行うために実施方法を検討する。

### 【具体的内容】

次の工程を実施し、効率的かつ効果的な例月出納検査を行うため、支出命令伝票の審査について見直しの検討を行う。

- ・過去2年間の例月出納検査における指摘内容を踏まえ、重点的に行う支出科目等を選定する。
- ・支出命令伝票の抽出条件について、業務量も含めて、より効率的かつ効果的な検査を実施するための検討を行い、見直し案を作成する。
- ・事務局内で、見直し案について、協議、検討を行い、支出命令伝票の抽出条件を決定、実施する。
- ・新たな抽出条件で実施した結果について検証を行い、必要に応じて抽出条件の見直しを行う。

## 3 改善により期待できる効果

- ・効率的かつ効果的な例月出納検査を行うことで、定期監査や決算審査なども含めた全体としての監査等の実効性の確保が可能になる。
- ・働き方の見直しを行う中で、職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した業務運営ができる。

#### 4 実施スケジュール（概要）

6～8月	毎月の伝票審査の件数及び費やす時間等業務量の把握 重点的に行う支出科目等の選定及び抽出条件の見直し案を作成
9～10月	局内での見直し案について協議、検討 抽出条件を決定、実施
2～3月	結果の検証 必要に応じて、抽出条件の見直し、決定、実施

#### 5 実施結果の振り返り

平成30年4月支出分出納検査件数について

	電子抽出(件)	審査件数(件)	会計報告(件)	監査委員報告(件)	費やす時間(分) (おおよそ1件5分)	費やす時間(時間) (おおよそ1件5分)	1人当たり(7人)(時間)
平成29年度分	5,180	3,456	26	4	17,280	288	41
平成30年度分	482	396	3	0	1,980	33	5
合計	5,662	3,852	29	4	19,260	321	46

支出命令書審査調書(平成29年度分)

平成30年4月支出分出納検査

科目								伝票番号	金額(円)	経費の使途	欠陥の内容	主管課	会計課処理 (経理担当処理)
会計	款	項	目	細目	細々目	節	細節						
01	10	02	10	020	01	11	01	0091056-001	8,910	合鍵	決裁権者の誤り (平成29年度起案、平成30年度の決裁日で旧年度の課長で決裁したもの。)	教育総務課	会計課
01	02	01	01	020	01	13	01	0091820-001	288,927	3月分秘書事務専従事務員派遣業務委託料	決裁権者の誤り (平成30年度起案、平成30年度の決裁日で旧年度の課長で決裁したもの。)	秘書広報課	会計課
01	02	01	03	010	01	14	01	0010950-012	11,718	広報業務用カラーレーザープリンタ賃貸借業務(3月分)	決裁権者の誤り (平成30年度起案、平成30年度の決裁日で旧年度の課長で決裁したもの。)	秘書広報課	会計課
01	03	03	02	010	01	20	01	0088713-001	188,656	生活保護費(葬祭扶助 葬祭費)	検査検収日漏れ	生活支援課	会計課

審査年月日 平成30年5月1日～平成30年5月28日